

大規模災害に備えて

～防災ヘリコプター運用開始のお知らせ～

沖縄における危機管理体制の充実を図るため、沖縄総合事務局開発建設部に防災ヘリコプターを導入し、平成18年4月から運用開始いたしました。

つきましては、下記のとおり運用開始式典を開催いたしますのでお知らせいたします。

日時：平成18年4月11日（火）14時から（約1時間程度）

場所：那覇空港（西側格納庫）

詳細は「別紙1」参照

防災ヘリコプターの配備により、沖縄総合事務局開発建設部は災害時に沖縄県内の公共土木施設の被害状況や、一般被害状況の情報収集を迅速に行い、適切な応急復旧体制の確保が可能となる外、災害対策本部が設置される内閣危機管理センター（首相官邸）まで現地の情報をリアルタイムで配信することが可能となり、迅速な応援体制の確保など、危機管理体制の強化が図られます。

なお、防災ヘリコプター運用開始式典は那覇空港（制限区域内）で行いますので、当日取材に来られる方「記者、カメラマン、運転手等の氏名及び車両ナンバーや会社名など」を、あらかじめ制限区域立入登録の必要がございますので、**別紙3**に必要事項をご記入のうえ、4月7日（金）14時までにFAXにて送信願います。（確認後地図を返信します。）

また、当日は取材用腕章をご着用願います。

問い合わせ先

内閣府沖縄総合事務局

開発建設部 防災対策官 大城 良英

電話：098-862-1457（内線3125）

別紙 1

防災ヘリコプター運用開始式典（案）

日 時：平成18年4月11日（火） 14時から（約1時間程度）

場 所：那覇空港（西側格納庫）

出席者：（主催者）

沖縄総合事務局次長（開発建設部担当）、開発建設部長、
開発建設部企画調整官、開発建設部技術管理官、
開発建設部防災対策官、技術管理課長

（招待者）

那覇空港事務所：所長

沖 縄 県：知事公室長

土木建築部長

沖縄県警察本部：本部長

航空自衛隊：南西航空混成団司令

陸上自衛隊：第1混成団長

海上自衛隊：第5航空群司令

海上保安庁：第十一管区海上保安本部長

式 次 第

- 1 防災ヘリコプター運用開始概要 技術管理課長
- 2 主催者挨拶 沖縄総合事務局次長
- 3 来賓挨拶
- 4 テープカット
- 5 記念写真撮影
- 6 閉会挨拶 開発建設部長
- 7 試 乗

別紙 2

沖縄総合事務局に配備する防災ヘリコプター

機体型式	ユーロコプター式AS350B3型JA022N
最大離陸重量	2250kg
ローター直径	10.69m
全長	10.93m
座席数(操縦士席含む)	5席(ヘリテレ通信装置搭載のため)
高速巡航速度	約210km/h(約120kts)
エンジン最大連続出力	728shp × 1
航続距離	420km
最大航続時間	約2時間

上記性能はヘリテレ通信装置を設置したときの参考数値です。(カタログ数値とは異なります。)



送信先：沖縄総合事務局

開発建設部 建設行政課 伊地^{いち}課長補佐あて

FAX 番号 0 9 8 - 8 6 1 - 0 5 3 7

着信のご確認をお願いいたします。(電話 098-866-0090)

会 社 名	氏 名	住所・電話番号・車種・登録番号
記入例 テレビ	× × × × (運転者) 空港西側格納庫(制限区域)内に入場される方全て記入	那覇市 町 番 号 098- - ト タ プ ウス(白色) 沖縄 500 ぴ
		住所： 電話： 車種： (色) 番号：